

マンションの肖像

これまでの30年、これからの30年

(16)

明治学院大学法学部兼任講師・本紙客員編集委員 竹田智志

狭さからの脱出I

団地族なんて呼ばれ羨望の的となったときを経て、住宅団地は80年代に高・遠・狭と揶揄された。こんな中、分譲住宅団地に大きなウェーブが登場してくる。それは、狭さからの脱出という一大ムーブメントだった。

もちろん狭さへの対処は、住宅団地に限られたことではない。当時の一般のマンションにおいても越えられない問題として横たわっていた筈だ。

例えば、かつての同潤会アパートでは、わずかな空きスペースに張り出した居室が上下階で異なりながら改築されていたり、市街地にあるオフィスビルでは、最上階付近の壁色がわずかながら既存部分と違いを見せているなど不自然な容姿を曝け出したが、制度上からすると、オフィス街に関しては都市計画法や建築基準法に合せて増築が進められ、同潤会アパートでは、制度面をクリアして行われてきた増築であったのかという点、そこではないのが事実だろう。

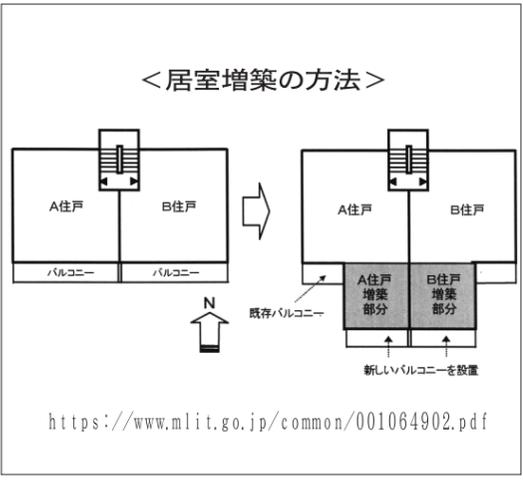
一方、URの賃貸・分譲居室、旧ペランダ部分を

見直しを区分所有者に説明し、住民の増築に対する理解、コンセンサスを得るために相当の時間をかけて徐々に進行させていったとされる。

これを受けて、URは増築事業制度を87年度に創設、スタートさせた。当時のUR分譲は、全国に約21万戸。増築を希望する戸がかなり寄せられていたとされる。とはいえず、首都圏でも30棟1000戸に満たない実績を残し、創設からほぼ5年で導入実績を失った。83年以降、90年代になると、URの増築は建替えへとシフトする。これもまた現在、先細りの傾向を示している。何処か同じ雰囲気がある。次回も増築の現状を覗いてみる。

ここで取り上げる増築の制度は、83年に大阪府堺市のURの分譲住宅である下野池(しもつけ)第2団地(70年入居、410戸)での実例を起原とするもので、同住宅では、「住み続けられる住宅の確保」を目標に住民が中心となって81年頃から住棟の増築問題の検討を開始し、民間企業とタイアップし83年に1棟の共同増築に成功し、86年までに全16棟中5棟の共同増築を行った。

同住宅団地は全棟、階段室型中層5階建(1棟10戸ないし40戸で構成、北側階段室、南側ベランダ)、全戸3DKタイプで専有床面積は約48・85㎡、増築によって南面2居室、旧ペランダ部分を



限られた工事予算で目的達成

大規模修繕工事・電気設備改修工事

株式会社モア・プランニングオフィス 一級建築士事務所 尾崎 京一郎



建物概要

「すすき野第三住宅」は、1982年竣工、鉄筋コンクリート造の地上4〜5階建て7棟+付属棟、住戸数は136戸の(旧)日本住宅公団分譲の中層住宅団地である。最寄りの駅は、東急田園都市線「あざみ野駅」である。

大規模修繕工事実施から竣工まで

管理組合では、理事会の諮問機関として計画修繕検討委員会を設置し、会則では「すすき野第三住宅の土地建物共有部分の財産価値の維持増大を図るため、将来必要となる大規模修繕等に関する諸問題につき、あらかじめ継続的に検討し、管理組合からの諮問にこたえることを目的」としている。

足場の工事中の現場は、現在所有している「長期修繕計画書」をもとに行っていたが、現状にそぐわない点があり、新たな長期修繕計画が必要であると管理組合は判断した。新たなプランを含め、2015年3月より先ずは長期修繕計画見直しの作業から着手した。この時点での築年数は33年を経過しており、今後30年間の保全計画と、第3回目の大規模修繕工事を控えた今後5年間の詳細な保全計画を立てるものであった。

見直しの主旨は、将来的な住宅の改善を含む後の維持保全の資金計画が、どのように推移していくかの検証を含めた計画である。もう一つに大規模修繕工事を迎える団地としてのスローガンとして「安全・照明器具のLED化」を掲げ、その対策費用も計画修繕の中に落として込んでいった。

計画策定において、先ず「すすき野第三住宅」の建築物・構造物・各所の設備・建物の使用勝手などを調査し、次に2008年6月に公表された「長期修繕計画の標準様式(国土交通省)の推定」について説明を行った。大規模修繕工事に於いては、基本として長期修繕計画で策定した工事項目で実施したが、計画17年後に予定しているアルミサッシや玄関扉の交換工事に対して、居住者から今回実施の要望が委員会へ届くようになり、限られた予算の中でどの工事を最優先するかを納得いくまで検討した。

2016年5月から大規模修繕工事実施に向けて、建物調査診断の実施、大規模修繕工事基本計画策定、大規模修繕工事実施計画、施工会社選定を行い、2018年9月に大規模修繕工事実施を迎えるという事態が判明した。大規模修繕工事前からアスベストが検出されたが、市役所と除去対策の打合せを急行し、団地内居住者へのアスベスト対策の説明会を実施した。説明会では調査報告、除去対策準備やアスベスト除去の喜びがまた一つ増えた。



バルコニー防水



ポストの取替え

すすき野第三住宅大規模修繕工事・電気設備改修工事

[設計・監理]

モア・プランニングオフィス
一級建築士事務所

横浜市都筑区茅ヶ崎中央 44-5-503
電話 045-532-9260



すすき野第三住宅

[施工]

株式会社 大和

リニューアル事業部
横浜市南区高砂町 2-19-5
電話 045-225-8200

情報INDEX

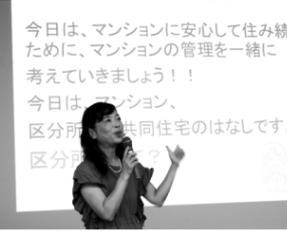
- ★管理組合の2000万円着服 容疑で元会計担当の女(76)逮捕。江東区のマンション管理組合名義の口座から52回にわたって計約2000万円を引き出したとしている。(6/26産経)
- ★ニュータウン物件流通へ協議会 神戸市は郊外のニュータウンの中古住宅の流通を後押ししようと、2つの団地で官民の協議会を発足。既存住宅への定住を後押しする方針。(7/9日本経済)
- ★マンション耐震施工不良「構造スリット」不備相次ぐ 耐震設備の一部である「構造スリット」が設計通りに施工されていない鉄筋コンクリート造マンションが全国各地で見ついている。地震が起きれば重大な被害につながる恐れもあり国土省も情報収集を始めた。(7/11日本経済)
- ★相続放棄・高齢化…マンション空き家、悩む管理組合 親のマンションを子が相続放棄、管理組合が法的措置をとった例や、高齢化で役員不足に悩む管理組合が外部専門家を採用した事例など紹介。住民の高齢化や役員のなり手不足で、機能不全に陥る管理組合も目立つ。国は外部専門家の登用を推奨するも進まない。住民の当事者意識が乏しいことが背景にある。(7/15日本経済)
- ★上半期マンション発売戸数13%減 首都圏、駆け込み需要なし 今年上半期の首都圏のマンション発売戸数は、前年同期比13.3%減の1万3436戸。上半期としては3年ぶりの減少で、1992年以後の低水準。不動産経済研究所発表。(7/18東京)
- ★マンション保険料、最大5割高く・対象は破損多発物件 東京海上日動保険と三井住友海上保険は2021年に設備の破損や水漏れなど多発するマンションの保険料を4~5割高くする。保険金の支払い頻度を保険料に反映させる制度を導入するため、頻度の少ない物件は保険料を2割安くする。また、損害保険ジャパン日本興亜、あいおいニッセイ同和損害保険を含む大手4社は2019年10月に一斉にマンション向け保険を値上げする。(7/19日本経済)
- ★21年度にもマンション認証、神戸市・条例化視野に作業 市がマンションの管理状況を審査し優良物件を認証する制度の導入方針を表明。(7/25日本経済)

の現状と将来の展望・マ
 ションが行われた。
 第一部は「マンション
 管理組合ネットワーク
 やマンション管理士等の
 町田市内の団体の関係者
 によるパネルディスカッ
 ションが行われた。
 第一部は「マンション
 の現状と将来の展望・マ



第二部では、マンシ
 ョンが抱える「二つの老い」
 をテーマに市や各団体が
 ら居住者の高齢化の状
 況、及びその対応、大規
 模修繕への取り組み方
 ついて発表が行われた。

第50回町田市分譲マンシ
 ョン管理セミナー開催
 町田市都市づくり部住宅課
 6月30日、町田市役所
 会議室で第50回町田市分
 譲マンション管理セミナ
 ーが開催された。
 同セミナーは、町田市
 内のマンション管理組合
 を対象に、適正なマンシ
 ョン管理の成功事例を共
 有することを目的に、2
 003年2月に第一回目
 が行われ、今回第50回
 の開催を迎えた。



今日は、マンションに安心して住み続
 ために、マンションの管理と一緒に
 考えていきましょう!!
 今日は、マンション、
 区分所有、共同住宅のはなしです。
 区分所有、共同住宅、はなしです。



ンションに棲み続けるた
 めに」と題して講演が行
 われ、講師の齊藤氏から
 マンション管理の基礎的
 な知識から、マンション
 の置かれている高齢化等
 の問題、それらの問題を
 克服しようと努力するマ
 ンションの事例などが紹
 介された。

建築工業株式会社は、「マ
 ンション100年化計画研究
 所」を応援し、管理組合のパ
 ートナーとして「マンション
 の価値づくり」の提案と施工
 を行います。

特別企画
第1号
 隔月掲載
マンション100年化計画ニュース
 発行 株式会社東京プランニング
 マンション100年化計画研究所

マンション100年時代の維持・保全

マンションの物理的な寿命
 マンションの寿命はどのくらいなのでしょう
 うか。マンションの建物の寿命は30年、40年
 と発していた人たちがいましたが、これはロ
 ーン返済を終える期間で、その後すぐに別の
 マンションを買うことを勧める販売促進キャ
 ンペーンで、木造の戸建て住宅で言われてい
 たことをそのままコンクリート造りのマンシ
 ョンでも喧伝したのです。
 マンションの法定耐用年数は、鉄筋コンク
 リート造りの建物で47年、設備は15年です。
 だからと言って、47年経ったら建物を壊さな
 ければならないということではありません。
 マンションは私たちの買物として、とても高
 額ですから法定耐用年数が来たからといって
 も簡単に壊すわけにはいきません。

日本人の寿命
 日本人の寿命は昭和22(1945)年は男
 性50.06歳、女性が53.96歳でしたが、201
 8(平成30)年7月20日公表の厚生労働省の
 男性81.09歳、女性は87.26歳と驚異的な伸び
 になっています。食・運動・医療・住生活・
 交通手段など、寿命を伸ばす要因が多くあり、
 さらに私たちの健康志向の高まりが一般化し
 ていることも長寿化に繋がっています。今や
 100年長寿は夢ではなく、いかに健康状態
 を保ちつつ長生きをするかに焦点が当てられ
 ています。
 医療と健康は密接に連関し、適時・適切に
 健康診断を行い、疑わしいことがあれば詳し
 い検査が行われ、いざという場合には入院を
 して手術などによって適切な治療が実施され
 ます。

マンションの健康管理
 マンションの建物・設備も、人の健康管理と

同じように考えるとわかりやすいでしょう。
 建物・設備をからだに例えると、建物は皮膚
 や骨と筋肉、設備の中でも給排水管は静脈と
 動脈といえます。皮膚は見ることも、触れるこ
 とができる唯一の臓器で、体内の水分の蒸散
 や体外からの水分や雑菌の侵入を防御してい
 るとても重要な役割を担っています。
 皮膚を害すると内臓への影響があることも
 わかっており、その健康を保つこと。紫外線
 による皮膚のダメージは体内の変調へとつな
 がります。
 屋上防水や外壁塗装などはコンクリートへ
 の雨水の侵入を防ぎ、皮膚のような役割を果
 たします。
 血液は体内に栄養を送り届けますから、
 血管が詰まったりするとそれができなくなり
 ます。給水管によって水道水を家庭に送り、
 使用済みなどの水を排水管によってマンシ
 ョンの外に送り出します。配管が劣化し漏水が
 起きると、躯体を傷めるなど建物にダメージ
 をもたらします。



(本文と写真は関係ありません)

100年マンションへの道
 建物等の健康管理をしっかりと行うこと、
 つまり建物・設備の点検を適時・適切に実施
 することで、建物等の傷んでいる状態を確認
 できます。それによって適切な維持・保全が
 可能となります。
 マンション100年時代、その建物・設備
 の維持・保全の考え方と方法によって、長寿
 化への道が開かれるのです。

ぶっくがいと
「限界のタワマンション」
 (集英社新書)
 榊 淳司 著 集英社 発行
 空き家が急増する
 中、これ以上住宅を供
 給する必要があるのか
 ? 住環境、健康等多角
 的な視点からタワマン
 を徹底検証。タワマン
 は「限界」にきている
 一。その不都合な真実
 を明らかにする!
 定価864円(税込)

NPO日住協
50
 th
 自立管理を
 支援する
 NPO日住協
 NJK
 NPO日住協

NPO日住協は2019年秋創立50周年を迎えます 17

10月18日(金) 創立50周年記念「講演会」「祝賀会」を開催します。

●NPO日住協創立記念「講演会」及び「祝賀会」を下記のとおり開催します。
 講演会は、新潟大学准教授寺尾仁氏の講演を予定しています。寺尾氏には創立40周年記念の際にも講演していただき、たいへん好評を博しました。テーマはフランスの区分所有についてで、管理者の位置付けが特徴的でした。今講演でも同様のテーマですが、深く研究されているのでとても楽しみです。
 ●祝賀会には会員管理組合をはじめ、NPO日住協の創立時から応援等をしていただいている個人や団体、その後のNPO日住協を理解しともに管理組合のために活動していただいている技術者や弁護士、さらに管理組合運営などの専門家、賛助会員企業にお集まりいただきます。
 NPO日住協が50年もの活動が継続できているのは、すべて、

NPO日住協を理解していただいたステークホルダーの皆様のおかげであり、心からの感謝でいっぱいです。
 ●そこで祝賀会では、会員管理組合をはじめ多くの個人や団体への感謝を込めて、「感謝状をお贈り」します。
 ●記念祝賀会でははじめての試みですが、「弦楽四重奏の演奏」も予定しています。美しい旋律とハーモニーを背景に、お集まりいただいた皆様が親しく語り合える場となることを願っています。
 ●「創立50周年記念誌」の発刊も行います。今回の記念誌は今までと一味違うのは、祝辞に終始するのではなく技術的、法的な課題や進言等について、それぞれの専門家に寄稿していただき、それを掲載することです。読んで役立つ記念誌を目指しています。また、記念誌には多くの賛助会員企業のご協力のもと、広告を掲載しますので、企業ガイドとしても活用できます。
 NPO日住協の一旦を知ることができる記念誌をお楽しみください。

★保存版★



ここに掲載した会社は、特にNPO日住協をはじめ諸団体、各管理組合において実績があり、実質的な評価を得ている企業です。施工技術、アフターケア、製品等につき大きなトラブルや問題をおこしている企業は掲載を見合わせておりますので、一応の安心の目安としてご利用下さい。各企業に関する質問等は本紙までお寄せ下さい。

●管理組合の実績と評価に基づいた……

メンテナンス企業ガイド

Table with 3 columns: 企業名, 所在地/電話, 主な技術・工事・業務内容. Includes categories like 防水・塗装・大規模修繕工事 (専業大手), 耐震, 給・排水設備 (赤水対策他), 会管社理, エタレバ, 手サツ, LED.

Table with 3 columns: 企業名, 所在地/電話, 主な技術・工事・業務内容. Includes categories like 耐震, 給・排水設備 (赤水対策他), 会管社理, エタレバ, 手サツ, LED.

〈お問い合わせ〉

アメニティ編集室

☎03-3666-1973

各社の実績資料等は管理組合の閲覧用として編集室にファイルしてありますのでご利用下さい。

インターネットホームページでもご覧になれます。

マンション・メンテのホームページ

http://www.mansion.co.jp/

アメニティ

☆「アメニティ」とは快適さのことです。本紙は分譲集合住宅の快適な生活をめざして管理組合と居住者の皆さんが参加して手作りする新聞です。☆本紙はNPO日住協との共同編集により発行しています。

- 今月の紙面
- 1面 夏休み・子供の事故を防ぐ
 - 2面 マンションの肖像、工事事例
 - 3面 情報INDEX、ブックガイド他
 - 4面 メンテナンス企業ガイド
 - 5面 論談、建物Q&A、催し案内
 - 6面 タエコ物語、料理教室、算数
 - 7面 老後の新生活情報、オーリーブ

30代夫婦の全面改装 生活のずれにも配慮した上質な住空間



↑改装後LDK



改装前→

30代夫婦が住むマンションの全面改装事例。ご主人は大手設計事務所、奥様は古道具屋に勤務しており、施工会社の設計担当者らと三者で計画を進めた。また古道具屋の商品を採用することも要望にいった。

間取りは三面を外気に面することが特徴の住居。2人の生活時間の異なるエリアに分かれる。設計・施工/株式会社古谷野工務店

水まわりと収納をコアとして配置した回遊性のある間取りを計画。南側に明るいLDK、北側には落ち着いた寝室・書斎の2つのエリアに分かれた。2人の生活時間の異なるエリアに分かれる。設計・施工/株式会社古谷野工務店

東京都杉並区、築17年
床面積/60.51㎡
施工期間/70日間
総工事費/1050万円

れに配慮した計画で、玄関から時計回りにトイレ・キッチン・洗面所・浴室・寝室と配置し、ご主人の深夜の帰宅時に奥様を起こさないような工夫をしている。既に持っている家具との相性を考慮して、蓄積の延長にある上質な住空間を実現した。



寝室



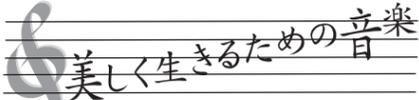
収納棚で緩やかにスペースを仕切る



ボサノバ

ロス・ジョビン。彼が歌ったことを見据えて多くの曲を作りました。それが、「新しい潮流」を意味する「ボサノバ」の誕生というわけだ。

サクソフォンのスタン・ゲッツとの連名アルバム『ゲッツ/シルベルト』を1962年にレコーディングし、1964年にグラミー賞にて最優秀アルバム賞を獲得。ボサノバがアメリカで流行るきっかけになり



108

ました。しかし、本来のボサノバとは異なるという意見もあったようです。ライヴCDとライヴ映像、彼の初来日公演は2003年でした。日本の聴衆の集中力に感動し、「この聴衆を私は数十年間 探していた」と熱く語ったとされます。この時、記録用に録音していたライヴ音源のCD化を希望し、翌年に『ジョアン・シルベルト・イン・トーキョー』が発売されました。

その後04年、06年に来日公演を行い、06年のコンサートを収録した映像ソフトが今年(19年)、『ジョアン・シルベルト・ライヴ・イン・トーキョー』として発売されました。これが唯一の公式ライヴ映像ですが、世を去った今年に重なったことを彼と日本の因縁を感じます。彼のボサノバで広く親しまれているのは、「イパネマの娘」ではないでしょうか。読者もきっと耳にしているのではないかと思います。

(服部 伸一 エッセイスト・写真家)



玄関ホール

専有部分のリフォーム・カビ・結露・防虫対策
・その他の修繕等についてお問い合わせください
ご相談は本紙編集室へ。

TEL03-3666-1973
FAX03-3667-1808

スマートフォンでも、アメニティホームページを見られます。右のQRコードを読み取り、アクセス!



ライニング後、10年経過した給・排水管の再ライニングも施工可能です!

失敗しない賢い選択

昭和の建物は、排水管更生が必要です!

配管を内部から強靱にする
排水管更生技術

水道用亜鉛めっき鋼管
15年~20年程度
硬質塩ビ管30年程度
排水用鋼鉄管30~40年程度

ビル・マンションの古くなった排水管、それも修繕周期を過ぎた穴の開いた老朽管も、敷設したままで再生できる方法なんて、あるわけないと思いませんか?

P-C-G
...それができるんです!

ビル・マンションの給・排水管はまだまだ取り替えなくてもよみがえります!

P-C-Gの排水管再生工事

(2度目のライニングが可能になりました!)

勿論 他社工法ライニング施工管の再ライニングも可能です!!

亀裂の入った共有管も20年保証のFRPライニングで再生

排水管施工例